

# 一般質問

## 子どもたちの未来がかかっている



公明党

村田せつ子

**問** 子どもたちが将来にわたり健康に生活していけるよう、栄養や食事の取り方などについて正しい知識を身に付けるため、小中学校の学習指導要領に食育の推進が明記されている。

また、食べ残しを減らす対策として、家庭、地域と連携した食育の取り組みは。

**答** 専門職の配置基準は満たしていますが、さらなる充実が必要です。食育推進の実態把握のうえ、指導のあり方を再考します。

女性農業委員が、今年度、市内9園の子どもたち



この日の献立は、牛乳、親子とじうどん（ソフト麺）、たこ焼き、野菜サラダ

に食べ残しゼロの啓発劇を行いました。

また、地産地消推進協議会では、野菜収穫体験を4回実施し、89の方にご参加いただきました。

**問** 子どもへの虐待の多い社会を目指して、対策の充実が求められているが、当市の状況と支援体制は。

**答** 25年度の虐待にかかると通報・相談件数は、3

51件、うち新規が89件あり、26年度も同程度で推移しています。

個別事案の対応としては、要保護児童対策地域協議会を設置し、関係機関が連携して取り組んでいます。

今後の対策としては、地域での見守りや養育者が安心して相談できる体制づくり、職員のスキルアップやマンパワーの充実、訪問支援や指導による予防措置、関係機関とのスピーディーな情報共有等を強化していきます。

**問** 27年度予算編成と魅力ある地方創生案は。

**答** 政策の重点化を図るため、「東近江市グランドデザインレポートORG R2014」の5つの基本政策に基づき、予算編成に努めています。若い世代が就労や結婚、子育てがしやすい環境づくりなど、若者の定住や移住を促進するための施策の実現に努めます。

## 地域の宝をより身近に



公明党

竹内典子

**問** 10月25日に、雪野山古墳発掘25周年・国史跡指定記念の「歴史とロマンのまち蒲生野フェスタ2014」が開催された。

同日には、「雪野山古墳」過去・現在・未来を語るシンポジウムが開催され、国の重要文化財である三角縁神獣鏡等の実物が展示された。

雪野山現地付近での、資料館建設、出土品の実物展示の機会は。

また、鏡のレプリカや石室の実物大模型の展示ができ、子どもたちが学べる場所を整備しては。

**答** 当市の歴史文化資産をどう活用していくのかを、施設の整備も含めて調査・研究をします。

国史跡指定・発掘25周年記念事業として、実物の鏡を平田地区文化祭やシンポジウムに展示しました。

2月11日の市制10周年記念式典にも展示し、27年度には、能登川博物館で企画展示できるように環境を整えます。



発掘された三角縁波紋帯盤龍鏡（国重要文化財）

**問** 27年10月から通知が始められるマイナンバー制度について、個人番号カードの活用と市民への周知方法は。

**答** 社会保障・税・災害分野に関連する行政の手続きに、マイナンバーを利用すると添付書類を削減することができ、免許証に代わる身分証明証もなります。

国では、ポスターの作成やコールセンターの開設と、ホームページでの5か国語対応をされる予定です。

当市では、広報紙やケーブルテレビ、チラシ等で情報発信する予定です。

**問** AEDの活用について、設置場所の一覧表を市独自で作成しては。

また、コンビニに設置をしては。

**答** 市管理分については設置場所一覧表の作成を考えます。

コンビニへの設置は、今後の検討課題とします。

**問** 通学路の安全点検とグリーンベルトの設置は。

**答** 毎年、各学校から危険箇所の報告を受け、警察・県土木事務所・市の三者で点検を行っています。

また、歩道の設置が困難なところにはグリーンベルト等を設置しています。